

中国市場向けの業務最適化支援ソリューション “友研”シリーズを販売開始

キヤノンMJ ITグループのキヤノンITソリューションズ(本社:東京都港区、代表取締役社長:浅田和則、以下キヤノンITS)は、中国市場向けITソリューション「友研」シリーズの販売を、6月より開始します。

友研 文件倉庫 友研 生産管理 友研 倉庫管理

友研シリーズは、中国市場における日本からの進出企業および中国系企業のお客さまの業務最適化を支援するITソリューション群です。この度、文書管理・生産管理・倉庫管理の3つのソフトウェアの販売を開始します。

■ 中国市場におけるトータルソリューション提供を拡大

キヤノンITSグループは、中国を皮切りにグローバルな事業展開を進めています。今回販売を開始する友研シリーズは、日本市場において既に多くの実績を持つソフトウェアの中国語版や、中国地域における過去の開発実績を活かして製品化したソフトウェアであり、中国での事業展開における中核ソリューション群と位置づけています。

中国市場での事業展開にあたり、キヤノンITSのグループ企業である、佳能控制系统(上海)有限公司(本社:中国上海市、総経理:徳永修一)の営業部隊を強化するとともに、中国におけるキヤノングループとの連携を強化しました。これにより、佳能控制系统(上海)有限公司を通じたお客さまの要望に合わせたカスタマイズの提供に加え、グループ総合力を活かしたコンサルティングから運用・保守までの一貫したサービスを提供します。

さらに、中国最大手のソフトウェアベンダーである「用友」グループにおいてSIビジネスを手掛ける瑞友科技股フエン有限公司(フエンはにんべんに分)と提携し、中国におけるお客さまの幅広いニーズに対応していきます。

また、今年度中にさらなる中国市場向けソフトウェアの発売も計画しており、今後も中国市場のお客さまに向けたソリューションを拡大していきます。2013年までに当ソリューション群を中心に、中国市場における年間売上高1億円を目指します。

■ ネーミングについて

「友研」という名称は、今後キヤノンITSグループが中国市場で展開するITソリューションの共通ブランドとなります。「友が作り、共に発展する」という親しみやすさと、中国系企業のお客さまにも幅広くご利用いただきたいという気持ちを込めて、中国語の名称としました。

■ 友研 文件倉庫

伝票・契約書・証憑など企業内に散在する紙文書を効率的に電子化し、お客さまの業務に合わせた管理や検索を可能にするドキュメントファイリングシステムです。お客さまの既存システムとの接続を前提とした連携インターフェースを標準で装備しています。

<友研 文件倉庫の主な特長>

1. ドキュメントの効率的な電子化

- ・キヤノン製ドキュメントスキャナーDRシリーズおよびキヤノン製MFP imageRUNNERシリーズとの連携により、高速・高精細なスキャンを実現
- ・TIFF、JPEG、PDFのファイル取り込みにも対応

2. スピーディで確実な検索・閲覧

- ・最大64項目までの検索キーを設定・登録することが可能
- ・バーコード認識による検索キーの自動登録機能
- ・キーワード検索のほか、AND、OR、部分一致などの条件付き検索

3. セキュアなデータ管理

- ・ユーザーごとに最低桁数や英数混在などのパスワード制限が設定可能
- ・管理者操作ログをはじめ、ユーザーのログイン失敗のエラーログやイメージ表示ログなど、システムへのログイン状況を詳細に記録

4. 他システムとの連携

- ・Webサービス経由で、ERPやCRMなどの業務システムからの「友研 文件倉庫」内のデータ検索・閲覧を実現

■ 友研 生産管理

需要から生産、資材・在庫・調達の各計画業務を一貫して管理し、スケジューラとのシームレスな連携により、生産管理の「見える化」を実現するAPS(※)ソリューションです。

※APS:Advanced Planning and Scheduling(先進的スケジューリング)

<友研 生産管理の主な特長>

1. 計画機能(APS機能)

- ・ 販売計画立案時に、中間品レベルで需給調整が可能
- ・ 原材料の在庫、入荷予定を制約とし、製造ラインの混み具合を考慮した「資源有限負荷」でのスケジューリング(APSモード)
- ・ 計画立案サイクルの短縮に向けた各種機能

2. マルチサイト機能

- ・ 複数工場や本社、製品倉庫など複数拠点への展開を視野にいれた基盤整備、複数拠点情報の一元管理

3. 工程管理機能

- ・ 製造に使用する中間品、原材料の品揃え確認
- ・ 計画外作業指図機能(計画にない突発的な作業に対する指図機能)
- ・ 移動作業の管理

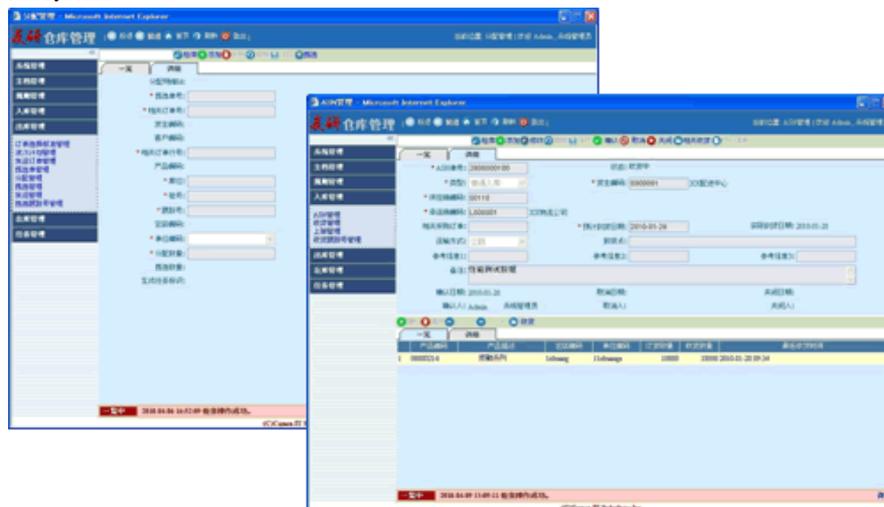
4. 中国会計ソフトとの連携インターフェース搭載

- ・ 中国の財務ソフトウェア市場でトップシェアである「用友」の各種財務ソフトウェア、ERPと連携可能なインターフェースを搭載

■ 友研 倉庫管理

中国における数々の倉庫管理システム構築実績から、共通機能・業務モデルを抽出、合理的なモジュール分割により、さまざまなニーズに柔軟にお応えするWMS(※)です。流通業における大規模配送センターや製造業における在庫管理など、幅広い業種に対応可能です。

※WMS:Warehouse Management System



<友研 倉庫管理の主な特長>

1. 自動化設備との連携

- ・ 自動倉庫、ベルトコンベア、工業用ロボットなどのマテハン機器やDPS(※)、無線ハンディターミナルとの連携で、設備活用の最適化・作業の効率化を実現

※DPS:Digital Picking System

2. 他システムとの連携

- ・ 多種多様な既存システム(ERP、MES、TMS)との連携をカスタマイズサービスにて実現し、全体最適化をサポート

3. フレキシブルなシステム構成

- ・ プラットフォームに依存しないWeb Serviceを採用
- ・ 棚入れ、回転、仮引当、引当などのルールを作成・組み合わせることでさまざまな業務要件に対応